

西箕輪公民館内

ふるさと通信編集局

電話 0265-72-2319

FAX 0265-74-1263



ふるさと通信 第144号

令和6年（2024年）

6月 1日 発行

75人のランナーが 新緑の高原を走りぬけました ～ 第35回西箕輪高原マラソン大会が行われました ～

4月29日（月・昭和の日）に、第35回西箕輪高原マラソン大会を開催することができました！
大会を運営する皆さんの協力を得て、今回、コースは昨年までのコースと同様の3kmと4.5km、開会式と閉会式を加えた内容で行うことができました。年々少しずつコロナ禍前の形で行えることができつつありうれしいです。



西箕輪小・中学校の児童・生徒の皆さん、地域の皆さん、遠く地区外の方たちなども含め、75名の参加者が西箕輪の春の風を受けながら高原を走り抜けました。各学年や部門の優勝者を右に掲載しますが、参加者全員が持てる力を発揮し完走されました。走り終えたさわやかな表情が印象に残ります。当日はもちろん日頃からランナーを応援してくださった地域の皆さん、ありがとうございました。

今大会でも、事前打合せを重ね、大会実行委員の皆さん、各分館の役員さんや安協の皆さん、看護師さんに支えていただき、スタートやゴールでの正確な判定やマラソンコースの監察など、より安全で確実な運営ができるよう環境作りをしていただきました。

コロナ禍に直面した私たちだからこそ、今後も伝統のこの大会を賑やかに開催し続けられることを強く願っています。

（公民館 大井）



今大会の優勝者（敬称略）

〔3Kmコース〕

1年男子	三澤	侑季
2年男子	秋葉	建人
3年男子	今野	晴太
3年女子	三澤	奈那子
4年男子	清水	琉生亜
4年女子	山口	莉奈
5年男子	秋山	旬希
5年女子	下中	美菜子
6年男子	奥原	岳
一般男子	奥原	謙一
一般女子	中道	綾

〔4.5Kmコース〕

中1男子	有賀	久登
中2男子	伊藤	敬人
中2女子	下中	優実
中3男子	中村	謙汰
中3女子	中道	きまり
一般男子	奥原	謙一
一般女子	林	千尋

令和6年度 西箕輪交通安全協会の主な活動内容紹介

西箕輪交通安全協会は交通事故防止にむけて、全役員（40名）が微力ながら努力してまいります。皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

◇ 長野県交通安全年間スローガンは『信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道』となっています。

1. 年4回の交通安全運動

春の全国交通安全運動 4月 6日～15日

夏の交通安全やまびこ運動 7月11日～20日

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

年末の交通安全運動 12月15日～31日

- 朝 7:00～8:00 管内5カ所交差点で小中学生等の安全な歩行と横断の街頭指導の実施
- 養護学校北 ・大萱公園上 ・梨の木通学路 ・中学校バス停 ・小学校北バス停
- 各地区縦長ポスターの掲示、のぼり旗、横断旗の点検・交換

2. 伊那安協一斉街頭指導日（いなの日） 年12回

- 毎月17日を「いなの日」として市内全域で実施。西箕輪は大萱交差点（アルプス信金前）（17日が土曜日の場合は金曜日、17日が日曜日の場合は月曜日）

3. のぼり旗・横断旗・カーブミラー・交差点ミラー・赤色回転灯の点検、調整や更新等の実施

4. 簡易停止線の補修、グリーンベルト補修

5. 各地区からの要望事項の検討及び、市・県等への要望書の提出

6. 西箕輪小学校交通安全教室

7. 西箕輪公民館、各地区、市等の催し物への参加協力

8. 各種会議、大会、研修会等への参加

【西箕輪安協女性部活動】

1. 保育園児の交通安全教室（西箕輪保育園・西箕輪南部保育園）

2. 小学生の自転車安全教室（地区毎夏休み期間中）

3. 各地区脳イキイキ出前講座「交通安全講座」

12月は与地、大萱 1月は大泉新田、羽広

4. チャイルドシート・シートベルト着用調査（西箕輪保育園・西箕輪南部保育園）

5. 西箕輪安協活動への参加



（安協 唐澤）

「信濃路はみんなの笑顔つなぐ道」

〈重点〉

1. 夏休みの子どもの交通事故防止
 - 生活道路での減速
 - 小さな子どもは周囲の大人が見守り
2. 自転車のルール遵守と安全利用
 - 自転車乗車時のヘルメット着用
 - 交差点での一時停止・徐行と安全確認
 - 自転車損害賠償保険などの加入
3. 高齢者と歩行者の交通事故防止
 - とおり慣れた道での安全確認の励行
 - 横断歩道では歩行者がいたら必ず停止
4. 飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転の根絶
 - 飲酒時はハンドルキーパーを活用
 - 妨害運転の防止

＜長野県交通安全スローガン＞



毎月17日「いなの日」に
大萱交差点で交通安全を呼びかけている安協役員

子どもたちの安全は、地域みんなで守る
「安全ひまわり隊（安全ボランティア）」
西箕輪が安全で、あいさつ溢れる豊かな地域になりますように！

昨年5月、新型コロナウイルスが5類に移行され、一年が過ぎようとしています。その間にインフルエンザも流行したりと大変な時期もありました。でも子どもたちは、明るく元気に学校に通っています。

P.T.A役員の皆さんが中心となって、登下校の際に交差点などに立って声掛けなどをして通学の安全を見守ってくださいっている組織が「安全ひまわり隊（安全ボランティア）」です。日頃から子どもたちの安全を見守ってくださいっている皆さんに学校から寄せられた声を紹介します。



真剣に話を聞く全校児童
～昨年の全校交通安全教室で～

▽小学校安全指導担当 石原 広孝先生

ひまわり隊の皆様、いつも子どもたちの登下校の様子を見守って下さりありがとうございます。皆様のおかげで、毎日安心安全に登下校をすることができています。新学期がスタートし、新しい一年生が加わっての通学が始まっています。それに伴って子どもたちが安全に通学できるよう、ひまわり隊の皆様も、街頭に出て、見守って下さっています。ある時は「おはよう、いってらっしゃい。」と声掛けをして下さいます。またある時は、交通ルールからはずれてしまった子に、「そこ危ないよ、気をつけて歩こう。」と注意して下さいます。ただ見守るだけではなく、優しく愛情を持って声掛けをして下さる姿が、子どもたちの安全意識をひきしめ、いつも通りの姿へと導いて下さっていると思います。お忙しい中、子どもたちを見守り育てて下さっているひまわり隊の皆様に感謝します。本年度もよろしく願います。

▽中学校安全係 高梨 柚歩先生

ひまわり隊の皆さんが、朝早くから地域の子ともたちを見守って下さっているのおかげで、西箕輪の子ともたちが安心して安全な登下校ができています。春の交通安全街頭指導の時には、横断歩道に立ち、児童生徒が安全に横断することができますようにしていただいていたいました。また、温かなあいさつも子どもたちと交わしており、元気な姿で学校に来られているのは、ひまわり隊の皆さんの優しさ、日々の見守りのおかげだと感じました。今年度も学校が始まり二ヶ月弱が過ぎましたが、何事もなく、元気に登校する姿が見られます。どんな時でもひまわり隊の皆さんが見守っているからこそ、地域の子ともたちが笑顔で生活できています。地域全体で子どもを守っていただくことに日々ありがたさを感じています。今年度も子どもたちが元気に学校に登校できるように、見守りを引き続きよろしくお願いいたします。

▽小学校児童会長 中山 佳鈴さん

ひまわり隊の皆さん、暑い日も寒い日も私たちが、安心して登下校できるように見守って下さり、ありがとうございます。ひまわり隊の皆さんの明るいあいさつには、いつも元気をもらっています。「おはようございます」や「こんにちは」などのあいさつには、人を笑顔にする力があると思っています。そんなあいさつをひまわり隊の皆さんが登下校の時にしてくれて、私は笑顔になれます。そして、安全に登下校ができます。私もひまわり隊の皆さんのような明るいあいさつをしていきたいです。これからもよろしく願います。

▽中学校生徒会長 原 尚敬さん

雨の日も雪の日も晴れの日も僕たちを見守って下さっている皆さん、ありがとうございます。生徒代表としてお礼申し上げます。僕の皆さんの印象は「僕ら一人一人に対して元気なあいさつをしてくれる明るい人たちだな」と日頃から思っていました。そのあいさつよりも5倍10倍も元気にあいさつしようと思は毎日意気込んでいます。皆さんが僕たちの安全安心を支えてくださっていることに感謝し、西箕輪があいさつで溢れる豊かな地域になるよう僕たちも頑張ります。これからよろしく願います。

「育成会便り」で毎月、学校の予定をお知らせしています。地域全体で子どもたちを見守り、「おはよう」「いってらっしゃい」！

(育成会 宮下)

西箕輪「歴代戸長村長の額」についてのお知らせ
- 11月の文化祭に 公民館に掲額します -

昭和49年(1974年)、明治5年からの戸長4代村長17代の功績を偲び「歴代村長の掲額 原賢一氏 頌徳碑 建設委員会」が組織され、旧公民館(写真右⇒)の講堂には「歴代戸長村長の額」、前庭には「原賢一氏の頌徳碑」が設置されました。

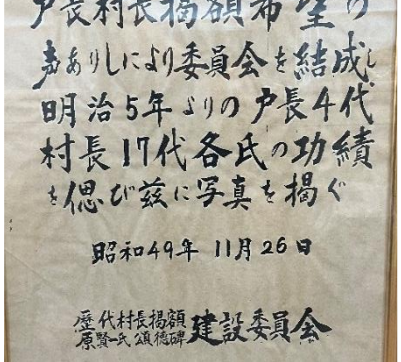
その後、平成26年(2014年)公民館は現在的位置に移転・開館し、旧公民館は取り壊され、2024年現在「原賢一氏の頌徳碑」は小学校北の林に移転され、「歴代戸長村長の額」は公民館(ぬくもり館)に保管されています。

掲額の時から今年でちょうど50年を迎えます。

公民館に保管されている「歴代戸長村長の額」を今年11月の公民館文化祭で一斉に掲額し、区民の皆さんに見ていただくとともに、額(写真や肖像画)につきましては、デジタル化後、縁故者にお渡しすることになりました。

今後は、関係の皆様と連絡を取り合い、詳細についての相談を進めていく予定です。お聞きになりたいことがありましたら、各地区の区長か公民館までご連絡ください。

(区長会 清水)



50年前の
掲額の経緯

↑講堂には、このように掲額されていました

令和6年度の
西箕輪支所・西箕輪公民館の職員です

【前希代列左から】

- 地域包括支援センター 支援専門員 矢澤 理恵
- 図書館司書 田中 礼 高橋 楓
- 事務職員 池上 加代子
- 西箕輪担当保健師 大槻 優汰

【後列左から】

- 支所長 山口 俊樹
- 子ども会育成会長 宮下 芳雄
- 公民館主事 大井 船礼
- 庁務技師 富永 英明
- 公民館長 千賀 義博 (支所 山口)

4月から新しく、保健師が着任しました。よろしく願います。

